

共生・公正・創造



ユニオン・EYE

<http://www1a.biglobe.ne.jp/jrtu-EWU>

ジェイアール東日本労働組合
〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番36号
TEL(NTT)03-3453-2107 (JR)057-2290
発行者/今井 伸 編集者/平 憲治

JR東日本で働くすべての労働者の皆さんへ！

職場討議資料

JR連合「あるべき労働組合像・労使関係像」

JR連合は2月の中央委員会の民主化方針で、「あるべき労組像・労使関係像」の職場討議資料を提起し、今後、民主化機材として積極活用していくこととしました。この間、JR連合が取り組んできた被害者救済運動の成果により、JR総連運動の異常性が内外に明らかになりつつあります。JR東日本で働くすべての労働者の皆さん、ぜひこの職場討議資料を読んで、労働組合や労使関係のあるべき姿と一緒に考えましょう。JR東日本ユニオンは、このアイデンティティを目指しています。

わが国における労働組合の存在意義
労働組合が果たすべき役割
私たちが求める労使関係
あるべき労働組合・労使関係をJRに築くために

第12回

あるべき労働組合・労使関係をJRに築くために その1

(1) JRの労働組合に求められること

- JRはわが国を支える重要な基幹産業である
- JRの労働運動は社会の発展に寄与すべき存在であるはず
- 国民や地域に密着したJRにこそ、真の経営のパートナー足り得る労働組合が必要である

(2) 組合員、企業、社会に信頼される組合づくりへの取組み

- 企業に対しては、安全確立、コーポレートガバナンスと社業の健全な発展を追求するとともに、JR連合と連携し、社会への健全な働き掛けを強めていくことが必要である
- 現在は少数組合である組織であっても、労働組合として果たすべき役割や責務を認識し、毅然とした立場でこれを徹底して追求していく
- 企業に対するチェック・提言機能の向上させるために、労働組合としても努力を怠ってはならない

組合員に信頼され、求心力の持てる組織となるよう不断の努力が求められる

- イデオロギーに偏らない、民主的で透明な組織運営に努める
- すべての立場の組合員を代弁する公正・公平な活動の実践 ~ 現場意見の適正な集約
- 非正規労働者や中小・未組織労働者への働き掛けを強化する ~ まず、JRグループに働く者へのアプローチを強化する